

## 農場内の口蹄疫ウイルスの残存状況調査について (速報)

ワクチン接種地域内農場における口蹄疫ウイルスの不活化処理状況を確認するため、独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所、同畜産草地研究所及び宮崎大学は、農場内の留置排せつ物における口蹄疫ウイルス残存リスクを調査している。現時点の調査概要は以下のとおり。

### 1. 調査の概要

#### <対象農場>

- ・農場数：16農場
- ・所在：都農町、川南町、新富町、高鍋町
- ・畜種：牛（肉用繁殖、肥育、乳用）、豚（一貫、肥育）

#### <方法>

- ・堆積排せつ物の表層から深層底部まで、温度とpHを測定
- ・堆積排せつ物中の口蹄疫ウイルス断片をRT-PCR法により検出

#### <実施機関>

- ・(独)農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所、同畜産草地研究所、宮崎大学

### 2. 結果概要

#### (1) 採材部位の温度、pH

農場No.	畜種	堆積高(cm)	温度(°C)		pH	
			平均(最低～最高)		最低～最高	
1	肉牛	250	48.8 (46.9～50.3)		7.50～7.86	
2	肉牛	210	54.6 (42.8～58.6)		7.42～8.01	
3	肉牛	140	53.6 (43.3～59.3)		7.00～7.39	
4	肉牛	140	66.8 (51.3～71.6)		7.80～8.05	
5	肉牛	154	34.7 (31.1～36.6)		7.08～7.47	
6	肉牛	180	54.3 (46.1～57.5)		7.27～7.85	
7	肉牛	120	47.9 (37.3～56.5)		6.05～7.86	
8	肉牛	140	57.9 (53.4～66.4)		7.24～7.75	
9	肉牛	280	64.5 (52.5～70.2)		7.58～8.32	
10	肉牛	—	全て埋却済み		全て埋却済み	
11	肉牛	280	55.0 (47.1～58.8)		5.10～7.95	
12	乳牛	100	24.7 (23.1～27.3)		6.58～6.74	
13	豚	220	57.4 (46.2～60.8)		7.64～8.38	
14	豚	180	42.0 (34.4～52.6)		—	
15	豚	140	49.7 (41.1～54.1)		7.60～8.09	
16	豚	200	56.4 (41.5～69.9)		6.89～8.08	

#### (2) 口蹄疫ウイルス断片の検出

排せつ物が農場内に残されていた15戸から排せつ物を採取しPCR検査を行った結果、すべての検体でウイルス断片は検出限界以下であった。